(一社)日本道路 建設業協会 沖縄支部

支部だより

令和7年 11月1日(土) 第171号

会員だより

沖縄休日での自分との戦い

会員の皆様、お疲れ様です。

7月15日付で沖縄営業所に赴任してまいりまし た。沖縄赴任をきっかけにダイエットをしようと心に 誓ってきました。この場を借りてダイエット宣言を行 い逃げられない状況を作ります。しかしもう無理か もと思い始めているので取り組みと失敗例を紹介 したいと思います。

休日の朝起きたら事務所がアラハビーチに近 いのでダイエットと体力作りを兼ねて海岸沿いを 朝 | 時間ほど歩いています。ここまではいいのです がここで問題が発生します。きれいな海を見たら お腹が空いてきます、近くのコンビニでサンドイッ チとコーヒーを買って海の見えるベンチに座って食 べる。もうプラスマイナス0です。その後はゴルフレ ンジに向かい150球から200球程度打込みます。 ここでも大粒の汗をかき腰もひねって全身運動。

大成ロテック株式会社 沖縄支社長 下川 淳二

汗をかいたら水分補給しないといけないがど うしても シュワシュワ爽快感が欲しくてコー ラーを飲む、ここで摂取カロリーが消費量を オーバー。夜は会食、おいしい沖縄料理を堪能、 締めにステーキ150gとごはんまで食べて休 日終了。最終的にカロリー取りすぎでダイエッ トには程遠い生活。しかし体の事を考え食生 活を改め頑張っていきます。



ハワイみたい 【沖縄営業所長 松浦弘樹】

会員だより

現場力・成果へ直結

会員の皆様、この度、沖縄自動車道の西原IC ~西原JCT間に新設される幸地インターチェンジ の工事に携わりましたので、ご報告いたします。

沖縄県中頭郡西原町に位置するこのインター チェンジは、地域活性化を目的とし、沖縄都市モ ノレール「てだこ浦西駅」に近接する重要な交通 インフラとして、地元住民や観光客の利便性向上 に貢献が期待されています。

私たちは、高速道路本線に直接取り付ける上 り線・下り線の施工を担当しました。広大な現場 を工区に分け、各担当者による管理体制をとりま した。最も重視したのは工程のゆとりで、事前に 施工優先度を明確にし、発注者側との調整を通 じて早期着手可能な工種から進めたことで、その 後の工程に良い影響をもたらしました。また、設 計変更による増額で工程を見直すことができ、現 場全体にゆとりを生む要因となりました。

昼夜の作業が続く中、連絡体制の疎かになる

株式会社大米建設 代表取締役社長 下地 辰倫

時期もありましたが、発注者との打ち合わせ時 間の調整や、代理人・監理技術者間の連携を再 調整することで乗り越えました。何よりも、各職員 が個人として責任感を持ち、現場周囲への目配 りを徹底し、環境をチーム全体で築き上げたこと が成功の鍵であったと感じています。

こうした対策のもと、約3年間の施工期間を無 事、無災害で終えることができ、「全国建設業労 働災害防止大会」にて優良賞をいただく栄誉に も浴しました。今回の貴重な経験を活かし、今後 も現場職員・作業員一同、一層の連携をもって、 地域社会への貢献に尽力してまいります。





【工事部長 名幸 志浩】

活動報告・トピックス

南部国道事務所・北部国道事務所 道建協沖縄支部 意見交換会

(一社)日本道路建設業協会沖縄支部と沖縄総合事 務局南部国道事務所・北国道事務所との道路建設意 見交換会が10月31日、那覇市の沖縄県青年会館で開 かれました。

会合には、松澤南部国道事務所長、屋我北部国道事 務所長はじめ21名の両国道事務所幹部、沖縄支部か らは下川幹事長、各幹事はじめ支部会員37社、40名が 出席されました。

意見交換では、支部提案議題の

- ①入札及び契約に関することとして、「競争参加資格確 認における施工計画資料について」「変更契約の対応 について」等の5項目。
- ②現場施工上の問題に関することとして、「現場での対 応への配慮について」「発注時期の分散化について」 等の5項目。
- ③安全管理上の問題に関することとして、「安全作業が 確保できる発注計画の検討」の1項目。
- ④積算上の問題・疑問に関することとして「殼処分費の 積算時価格公表」等の5項目。
- ⑤働き方改革についてとして「緊急時以外での時間外 架電の改善」の1項。
- ⑥その他として、「北部地区における舗装修繕工事の発 注増の検討 事の3項目。

以上全20項目について、日ごろ支部会員が受注工 事を施工していく上での、事務手続き上の疑問、現場施 工上の課題等に関し、赤嶺技術・積算委員長から趣旨 説明を行い、これに対し国道事務所から回答頂き、その 後、闊達な意見交換を行い、有意義な意見交換会とな りました。

その後、道路建設懇談会を若狭のバイキング居酒屋 「リオ」で開催し、両国道事務所と会員各社から多くの 方にご参加頂き、懇談を通し更なる意見交換が行われ 盛会となりました。







【赤嶺 委員長】

【南北国事務所幹部】

【道建協沖縄支部参加者】

今月(11月)の予定

- ①第3回災害対策委員会
 - 11月6日(木)11:00~12:00支部会議室
- ②第230回道路美化・清掃活動
- 11月18日(火)10:00~11:30明治橋周辺国道
- ③第44回道路技術講習会
- 11月25日(火)13:25~17:00浦添結の街
- ④第3回幹事会
 - 11月27日(木)11:30~13:00未定
- ⑤i-Construction技術講習会
- ▶11月28日(金)10:20~16:3浦添結の街

舗装施工管理技術者技術講習

(一社)日本道路建設業協会沖縄支部は令和7 年度舗装施工管理技術者技術講習を10月24日 (金)沖縄県青年会館において、7名の参加で開 催致しました。

冒頭、下川淳二幹事長は「舗装施工技術者は技 術の進歩に遅れをとることがないように最新の技 術を習得し、高い技術力を示す事が重要」」と挨 拶されました。

講習の第1章では「舗装事業を取り巻く社会・経 済情勢と各種制度」と題し内閣府沖縄総合事務 局開発建設部 國場善秀技術企画官に講義頂き ました。

第2章は「舗装工事の安全対策」、第3章は「建 設副産物対策」、第4章は「舗装技術について」、 第5章は「生産性の向上に向けて(ICT施工技 術)」と題して、東京会場における講習会で収録し たビデオ動画で講義を実施致しました。各参加者 は熱心にメモを取るなど真剣に講義に取り組んで いました。







第230回道路美化·清掃活動

10月21日 (火) 道路美化・清掃活動 ボランティアは、雨天のため順延となりま した。来月は11月18日(火)の予定で す。宜しくお願い致します。